【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和7年6月24日(2025.6.24)

【公開番号】特開2025-78731(P2025-78731A)
【公開日】令和7年5月20日(2025.5.20)
【年通号数】公開公報(特許)2025-090
【出願番号】特願2025-33327(P2025-33327)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３０４Ｄ

【手続補正書】
【提出日】令和7年6月16日(2025.6.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１手段および第２手段と、前記第１手段および前記第２手段に第１係合体および第２係合体がそれぞれ係合可能に構成される係合手段と、を備え、前記第１手段に配設される第１配設体の少なくとも一部が前記第１手段の少なくとも一部と前記係合手段の前記第１係合体との間に介在され得るように構成され、前記第２手段に配設される第２配設体の少なくとも一部が前記第２手段の少なくとも一部と前記係合手段の前記第２係合体との間に介在され得るように構成される遊技機において、
前記第１配設体の所定部へ向けて突設され得る態様で構成される第１係合体側突部を前記第１係合体が備え、前記第１係合体と前記第１手段とが係合された状態において、前記第１係合体が前記第１手段との係合を解除する方向に変位される場合に、前記第１係合体側突部の少なくとも一部が前記第１配設体に当接され得るように構成され、
前記第２配設体の特定部へ向けて突設され得る態様で構成される第２係合体側突部を前記第２係合体が備え、前記第２係合体と前記第２手段とが係合された状態において、前記第２係合体が前記第２手段との係合を解除する方向に変位される場合に、前記第２係合体側突部の少なくとも一部が前記第２配設体に当接され得るように構成され、
前記第１係合体および前記第２係合体を連結可能に構成される連結体を前記係合手段が備え、前記第１係合体と前記第１手段とが係合され前記第２係合体と前記第２手段とが係合された状態において、前記連結体の前記第１係合体側の複数箇所および前記連結体の前記第２係合体側の他の複数箇所が切断された場合に、前記第１係合体が前記第１手段に係合された状態で維持され得るように構成され、前記第２係合体が前記第２手段に係合された状態で維持され得るように構成され、
前記第１係合体と前記連結体との連結状態を維持した状態で、前記第１係合体が前記第１配設体の所定部に対して前記第１係合体側突部を近接または離間し得るように構成され、
前記第１手段の前記少なくとも一部を貫通する所定の孔部が前記第１手段に形成され、前記所定の孔部が塞がり得る態様で前記第１配設体が前記第１手段に配設されるように構成され、
前記第１係合体と前記第１手段との係合を解除する場合の前記第１係合体の変位方向側における前記第１係合体の端部よりも、前記第１係合体と前記第１手段との係合を解除する場合の前記第１係合体の変位方向と反対方向側に位置し得る部分を前記連結体が備えるよ

うに構成されることを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
第１手段および第２手段と、それら第１手段および第２手段に係合可能に構成される係合手段と、を備えた遊技機が知られている（特許文献１）。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００３】
【特許文献１】特開２０１１－２４４９００号公報
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
しかしながら、上述した従来の遊技機では、係合手段に関して改善の余地があるという問題点があった。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、係合手段に関して改善できる遊技機を提供することを目的とする。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、第１手段および第２手段と、前記第１手段および前記第２手段に第１係合体および第２係合体がそれぞれ係合可能に構成される係合手段と、を備え、前記第１手段に配設される第１配設体の少なくとも一部が前記第１手段の少なくとも一部と前記係合手段の前記第１係合体との間に介在され得るように構成され、前記第２手段に配設される第２配設体の少なくとも一部が前記第２手段の少なくとも一部と前記係合手段の前記第２係合体との間に介在され得るように構成されるものであり、前記第１配設体の所定部へ向けて突設され得る態様で構成される第１係合体側突部を前記第１係合体が備え、前記第１係合体と前記第１手段とが係合された状態において、前記第１係合体が前記第１手段との係合を解除する方向に変位される場合に、前記第１係合体側突部の少なくとも一部が前記第１配設体に当接され得るように構成され、前記第２配設体の特定部へ向けて突設され得る態様で構成される第２係合体側突部を前記第２係合体が備え、前記第２係合体と前記第２手段とが係合された状態において、前記第２係合

体が前記第２手段との係合を解除する方向に変位される場合に、前記第２係合体側突部の少なくとも一部が前記第２配設体に当接され得るように構成され、前記第１係合体および前記第２係合体を連結可能に構成される連結体を前記係合手段が備え、前記第１係合体と前記第１手段とが係合され前記第２係合体と前記第２手段とが係合された状態において、前記連結体の前記第１係合体側の複数箇所および前記連結体の前記第２係合体側の他の複数箇所が切断された場合に、前記第１係合体が前記第１手段に係合された状態で維持され得るように構成され、前記第２係合体が前記第２手段に係合された状態で維持され得るように構成され、前記第１係合体と前記連結体との連結状態を維持した状態で、前記第１係合体が前記第１配設体の所定部に対して前記第１係合体側突部を近接または離間し得るように構成され、前記第１手段との係合が解除された状態の前記第１係合体が前記第１手段に対して一方向の直線状に変位されることで前記第１手段に係合され得るように構成され、前記第１手段の前記少なくとも一部を貫通する所定の孔部が前記第１手段に形成され、前記所定の孔部が塞がり得る態様で前記第１配設体が前記第１手段に配設されるように構成される。

【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
請求項１記載の遊技機によれば、係合手段に関して改善できる。

【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】２５１２５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【２５１２５】
Ｗ１０　パチンコ機（遊技機）
Ｗ２００，Ｗ２２００，Ｗ４２００，Ｗ７２００，Ｗｂ２００，Ｗｅ２００，Ｗｊ２００，Ｗｌ２００，Ｗｍ２００，Ｗｏ２００，Ｗｑ２００，Ｗｒ２００，Ｗｔ２００，Ｗｖ２００　ボックスカバー（第１手段）
Ｗ２２０　平面部（第１手段の一部）
Ｗ２２４ａ，Ｗ２２４ｂ　凹部（所定の孔部）
Ｗ３００，Ｗ２３００，Ｗ４３００，Ｗ５３００，Ｗ６３００，Ｗｂ３００，Ｗｅ３００，Ｗｊ３００，Ｗｋ３００，Ｗｍ３００，Ｗｎ３００，Ｗｓ３００，Ｗｕ３００　ボックスベース（第２手段）
Ｗ３２０，Ｗｅ３２０　平面部（第２手段の一部）
Ｗ５００，Ｗ２５００，Ｗ３５００，Ｗ４５００，Ｗ５５００，Ｗ８５００，Ｗ９５００，Ｗａ５００，Ｗｂ５００，Ｗｃ５００，Ｗｄ５００，Ｗｅ５００，Ｗｆ５００，Ｗｇ５００，Ｗｈ５００，Ｗｉ５００，Ｗｊ５００，Ｗｋ５００，Ｗｌ５００，Ｗｍ５００，Ｗｎ５００，Ｗｏ５００，Ｗｐ５００，Ｗｑ５００，Ｗｕ５００，Ｗｖ５００，Ｗｗ５００，Ｗｘ５００，Ｗｙ５００　保護カバー（係合手段）
Ｗ５１０，Ｗ２５１０，Ｗ３５１０，Ｗｐ５１０，Ｗｑ５１０　背面壁部（連結体の一部）
Ｗ５２０，Ｗ２５２０，Ｗ３５２０，Ｗｐ５２０，Ｗｑ５２０　正面壁部（連結体の一部）
Ｗ５３０ａ，Ｗ２５３０ａ，Ｗ３５３０ａ，Ｗｂ５３０ａ，Ｗｅ５３０ａ，Ｗｆ５３０ａ，Ｗｇ５３０ａ，Ｗｊ５３０ａ，Ｗｌ５３０ａ，Ｗｏ５３０ａ，Ｗｐ５３０ａ，Ｗｑ５３０ａ，Ｗｖ５３０ａ，Ｗｙ５３０ａ　係合部（第１係合体）
Ｗ５３０ｂ，Ｗ２５３０ｂ，Ｗ３５３０ｂ，Ｗｂ５３０ｂ，Ｗｍ５３０ｂ，Ｗｎ５３０ｂ

，Ｗｕ５３０ｂ　係合部（第２係合体）
Ｗ５３１ａ，Ｗｅ５３１ａ，Ｗｆ５３１ａ　連結片（連結体の一部）
Ｗｅ５３１ａ　連結片（連結体の一部）
Ｗ５３１ｂ，Ｗ２５３１ｂ，Ｗ３５３１ｂ，Ｗ８５３１ｂ，Ｗ９５３１ｂ，Ｗｗ５３１ｂ，Ｗｘ５３１ｂ　連結片（連結体の一部）
Ｗ４５３４，Ｗ５５３４，Ｗｑ５３４，Ｗｕ５３４，Ｗｖ５３４　突起（第１係合体側突部、第２係合体側突部）
ＷＳＬ　封印シール（第１配設体、第２配設体）